

(別紙5)

整理番号 2022P-104  
補助事業名 2022年度 検診車の整備 補助事業  
補助事業者名 一般財団法人京都工場保健会

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

婦人科検診車を整備し、子宮頸がん検診と骨粗鬆症検診を実施します。検診車で企業や会場に赴き、企業で働く女性や家庭の主婦層に対して検診を実施するとともに、健康診断が容易に受けられない地域（地方）でも積極的に子宮頸がん検診や骨粗鬆症検診を行います。

また、京都府・京都市や健康保険組合と連携しながら、検診の受診率を上げる取り組みを実施し、女性の健康管理をトータルにサポートします。

### (2) 実施内容

婦人科検診車 (<https://kyotokojohokenkai.jp/post/1300/>)



↑ 検診車左側面

↓ 骨密度検査室



↑ 婦人科検診診察室

↓ 受診者利用風景



(別紙5)

## 2 予想される事業実施効果

健康診断の受診機会を積極的に提供することで、子宮頸がんや骨粗鬆症の早期発見に努めます。

健康診断の最大のメリットは、疾患の早期発見・早期治療による救命効果にあります。早期治療は完治の可能性を高め、死亡率を低下させる、また、進行を遅延させるなどQOLの向上に寄与します。

受診率の向上により健康状態の維持・改善が期待でき、延いては医療費（治療費）の抑制にも繋がりと考えます。

## 3 補助事業に係る成果物

機関紙 『創健』 No. 185 (2023年6月1日号)

職員向け社内イントラにも掲載 (外部リンク不可)

**JKAの補助事業を受け  
婦人科検診車を導入**

当会は、婦人科検診車を新たに導入しました。写真、公益財団法人JKAの2022年度の補助事業を受けて整備したものです。

車内はプライバシーに配慮し、個室を完備しています。ウイルスを抑制する装置を設置しており安心して受診いただけます。蓄電池を搭載し、検診時の排ガスや騒音を抑えるなど環境にやさしい車両で、災害時には非常用電源として活躍します。

宇治支所に置き、関西圏の婦人科検診など年間約80会場で使用の予定。今後も受診率の向上を図り、子宮頸がんの早期発見・早期治療などにつなげていきたいと考えています。



地域新聞 『リビング新聞』 2023年5月20日2067号

**LIVING**  
2023年5月20日2067号  
女性のための総合生活情報誌  
リビング 京都 東南  
土曜日発行の無料発行/密着リビング雑誌社  
広告部 ☎075-2144716  
編集部 ☎075-2144226  
〒615-0824 京都市南区九条1丁目1-12

**住まいと家づくり**  
地域に目を向けた  
最新の検診車で健康診断にうかがいます。  
一般財団法人京都工場保健会は最新の婦人科検診車を導入しました。  
この車両は公益財団法人JKAの助成を受けて整備しました。

**TD HOME 京都南**  
家づくり相談会もワークショップ  
【グリーンウォール】  
一層 500R  
お申し込みは075-2144226  
※お申し込みは5/20(日)まで  
※お申し込みは5/20(日)まで

**TD HOME 京都南**  
〒615-0824 京都市南区九条1丁目1-12  
☎0120-71-2261(TEL)  
平日9:00~19:00  
※休 10:00~19:00

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 一般財団法人京都工場保健会（キョウトコウジョウホケンカイ）

住 所： 〒604-8472

京都市中京区西ノ京北壺井町67番地

代 表 者： 会長 丸中 良典（マルナカ ヨシノリ）

担 当 部 署： 総務部（ソウムブ）

担 当 者 名： 課長 山本 高德（ヤマモト タカノリ）

電 話 番 号： 075-802-0131

F A X： 075-802-0129

E - m a i l： [t-soum@hokenkai.jp](mailto:t-soum@hokenkai.jp)

U R L： <https://kyotokojohokenkai.jp/>